



## 文部科学大臣賞



プレゼンテーションを行う中村君

係者や受賞者の前で堂々とプレゼンテーションを行いました。

第48回市村アイデア賞において、4年梅組の中村明流人君の「災害を知らせる雨量計(ゲリラごう雨けんち)」が、3万2413点の応募の中から文部科学大臣賞(全国1位)を受賞しました。

この作品は、夜寝ている時でも、大雨に気づけるようなブザーが鳴る雨量計です。7月の九州北部豪雨災害のニュースを見て、大きな災害になるような雨に気づかずに、たくさんの人達が逃げ遅れたことを知ったことをきっかけに、もし、自分の家に雨量計があったら、被害に遭った方も早めに安全な所に逃げるのができたのではないかと思います。

11月17日(金)には、東京の科学技術館で授賞式が行われ、中村君は、受賞者を代表して、たくさんの関

## 富澤先生の合唱指導



1年生になって歌ってみよう

音楽会を約2週間後に控えた11月16日(木)、作曲家・編曲家・指揮者の富澤裕先生をお招きし、4~6年生と合唱部に合唱指導をしていただきました。

先生に指導していただくのは今年で6年目になり、子どもたちもとても楽しみにしています。今年も、子どもたちと対話しながら、歌唱法はもちろん、心のもち方などにも触れながら、ユーモアとアイデアにあふれた指導をしてくださいました。お話の内容は大変理解しやすく、歌うたびに上達していることを実感できている様子が子どもたちの表情からうかがえました。楽しく充実した時間があっという間に過ぎていきました。

## 中部日本決勝大会



CBCホールのステージにて

11月11日(土)に行われた、CBCこども音楽コンクール中部日本決勝大会において、合唱部が2位という好成績を収めました。

9月の地区予選合唱部門で優秀賞を獲得し、8校が参加する中部日本決勝大会に進出した合唱部は、NHK全国学校音楽コンクールの自由曲としても歌い、10月の研究発表会でも披露した「樹形図」を堂々と歌い上げました。

全国大会のテープ審査へはあと一歩及びませんでした。歌い終えた子どもたちは、みんなとても満足げな表情を見せていました。

## インターネット・携帯電話の犯罪防止

昨今、インターネットやスマートフォンの普及により、私たちの生活は、ますます便利になってきました。その一方、これらが犯罪に利用され、若者や子どもたちが被害に遭う事件が頻発しています。亀城小学校では、以前から、こうしたトラブルを未然に防ぐために、3年生以上を対象に情報モラルの授業を行ってきました。



5年生：カードを使ってグループワーク

今年度は、11月14日（火）に6年生、15日（水）に5年生、22日（水）に4年生が外部講師による講座に参加しました。子どもたちは、文字によるコミュニケーションで陥りやすい誤解や、写真を安易にネット上に掲載する危険性などについて、実際にあった事例をもとに学習しました。子どもたちが経験上知っている事例も多く、講師のお話に大ききうなずきながら聞く姿もたくさん見ることができました。

3年生は、12月20日（水）に、「eネット安心講座」への参加を予定しています。この機会に、ご家庭でも、これらの情報機器の正しい活用について話題にしていたければ幸いです。



堀内氏の話に聞き入る教職員

## PEP TALK Part2

9月の社会学級で岩崎由純様のお話を聞いて以来、ぜひ教職員にもお話を聞かせていただきたいと希望してきました。このたび、岩崎様から、日本ペップトーク普及協会東海地区代表の堀内裕一朗様を紹介していただき、11月20日（月）、お話を伺う機会を得ました。

堀内様は、ご自分やご家族の経験を例に出しながら、言葉のもつ影響力について語ってくださいました。時々笑いがおこる温かい雰囲気の中、職員同士が話し合う場面も交え、やる気を引き出す言葉がけを学びました。ここで学んだことを、これからの学校生活の中で積極的に実践していきます。



竹ぼうきで落ち葉はき

## 落ち葉拾い週間

秋が深まり、校庭の木々の葉が舞い落ちる季節を迎えました。そんな中、11月20日（月）から24日（金）の30分放課に、JRC委員が中心となり、「落ち葉拾い週間」として、昇降口周辺の落ち葉拾いを行いました。これは、JRC委員会が学校のために何かできることはないかと話し合い、企画した活動です。

JRC委員の呼びかけで集まったボランティアの児童十数名が、ほうきやちり取りを持ち、ごみ袋いっぱい落ち葉を集めました。1年生から6年生まで、多くの児童が自主的に参加し、時間いっぱい取り組んでくれたおかげで、昇降口前がとてもきれいになりました。